

## 電子式電力量計

普通級/精密級/無効

## 形名

A4C-S29VR (普通級)

AP4C-S29VR (精密級)

AV4C-S29VR (無効)

## 特長

- 計量法に準拠しています。
- 日本電気計器検定所の型式承認を取得している計器があります。  
(対応品は仕様の欄を参照)
- 普通級/5A計器のみ検定対応。
- 発信パルス出力は、 $1/10^0$ pulse/kWhを2系統、  
または $1/10^0$ pulse/kWhと計器固有パルスの各1系統、  
加えて固有パルス1系統を出力、用途に合わせて選択できます。



A4C-S29VR

## 仕様

相線式	三相4線式					
形名	A4C-S29VR		AP4C-S29VR		AV4C-S29VR	
階級	普通級		精密級		無効	
取付・接続方式	埋込取付・背面接続					
定格電圧(V)	/110/√3/110、100/173、 /110/190、(120/208)、 (220/380)、240/415		(110/√3/110)、 (110/190)、(240/415)		(110/√3/110)、(100/173)、 (110/190)、(120/208)、 (220/380)、(240/415)	
定格電流(A)	/5	(/1)	(/5)	(/1)	(/5(遅れ、進み))	(/1(遅れ、進み))
定格周波数(Hz)	50または60		50/60共用			
電圧回路皮相電力 (VA)	50Hz	P <sub>1</sub> -P <sub>0</sub> : 1以下、P <sub>3</sub> -P <sub>0</sub> 、P <sub>2</sub> -P <sub>0</sub> : 0.01以下				
	60Hz	P <sub>1</sub> -P <sub>0</sub> : 0.7以下、P <sub>3</sub> -P <sub>0</sub> 、P <sub>2</sub> -P <sub>0</sub> : 0.01以下				
電流回路皮相電力 (VA)	50Hz	1S-1L、2S-2L、3S-3L:0.1以下				
	60Hz	1S-1L、2S-2L、3S-3L:0.1以下				
質量(g)	約900					
端子カバー	標準装備					

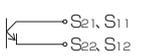
注) ( )は検定不可となります。

## パルス出力

相線式	三相4線式						
定格電圧(V)	/110/√3/110	100/173、110/190	120/208	220/380	240/415		
定格電流(A)	/1、/5	/1、/5	/1、/5	/1、/5	/1、/5		
パルス定数	出力パルス1、2 10 <sup>n</sup> (pulse/kWh) 出力パルス1では10 <sup>n</sup> を選択した場合		電力量計乗率×10、1、0.1、0.01(液晶表示のパルス定数設定値)より選択				
	出力パルス1 (pulse/kWh) 固有パルスを選択した場合	/5A	2000	4000/3	1000	2000/3	500
		/1A	10000	20000/3	5000	10000/3	2500
	出力パルス3 (pulse/kWh)	/5A	50000	100000/3	25000	50000/3	12500
/1A		250000	500000/3	125000	250000/3	62500	
パルス幅	出力パルス1		200±50msec固定。但し、合成変成比定数と出力パルス単位の設定内容により 30msec±10msecとなる場合があります。				
	出力パルス2		200±50msecまたは、1050msec±50msecを選択。但し合成変成比定数と出力パルス単位 の設定内容により200msec±50msecまたは30msec±10msecとなる場合があります。				
	出力パルス3		15±2msec				

注) 無効計器の場合、pulse/kvarhとなります。

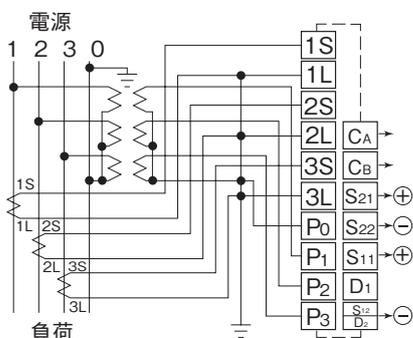
パルス出力

発信装置記号	出力方式	線式の別	交直の別	極性の別	パルス電圧(V)	パルス電流(mA)	オン抵抗(Ω)
S29VR	出力パルス1: CA-CB 無電圧無接点 (a接点) 	2線	交直	無	125VDC or AC以下	0,1ADC or AC以下	60Ωmax
	出力パルス2: S <sub>21</sub> -S <sub>22</sub> 出力パルス3: S <sub>11</sub> -S <sub>12</sub> (a接点) 	2線	直	有	35VDC 以下	50mADC 以下	—

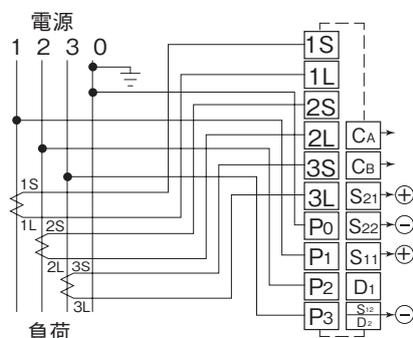
3

接続図

A4C-S29VR(VT・CT付)  
AP4C-S29VR(VT・CT付)  
AV4C-S29VR(VT・CT付)

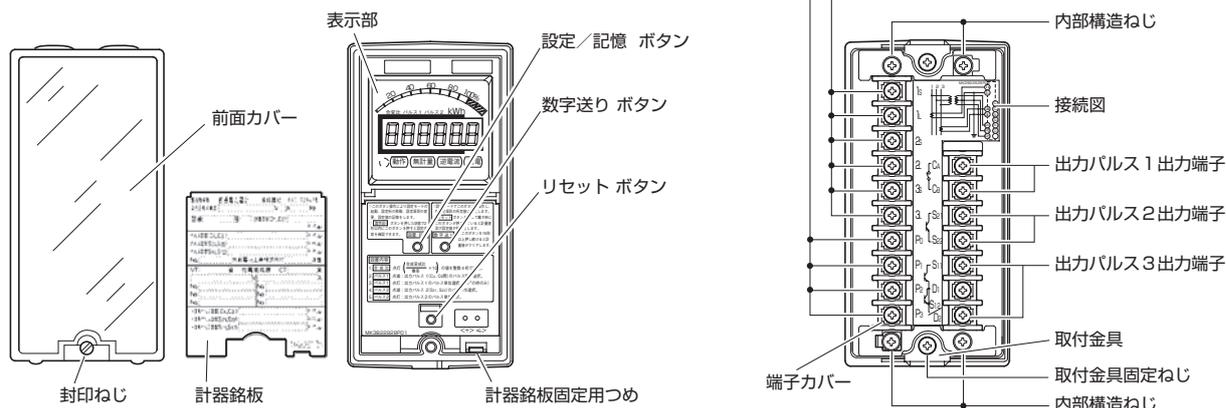


A4C-S29VR(CT付)  
AP4C-S29VR(CT付)  
AV4C-S29VR(CT付)

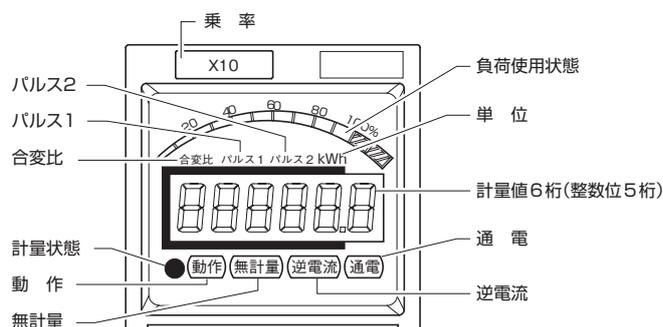


各部の名称

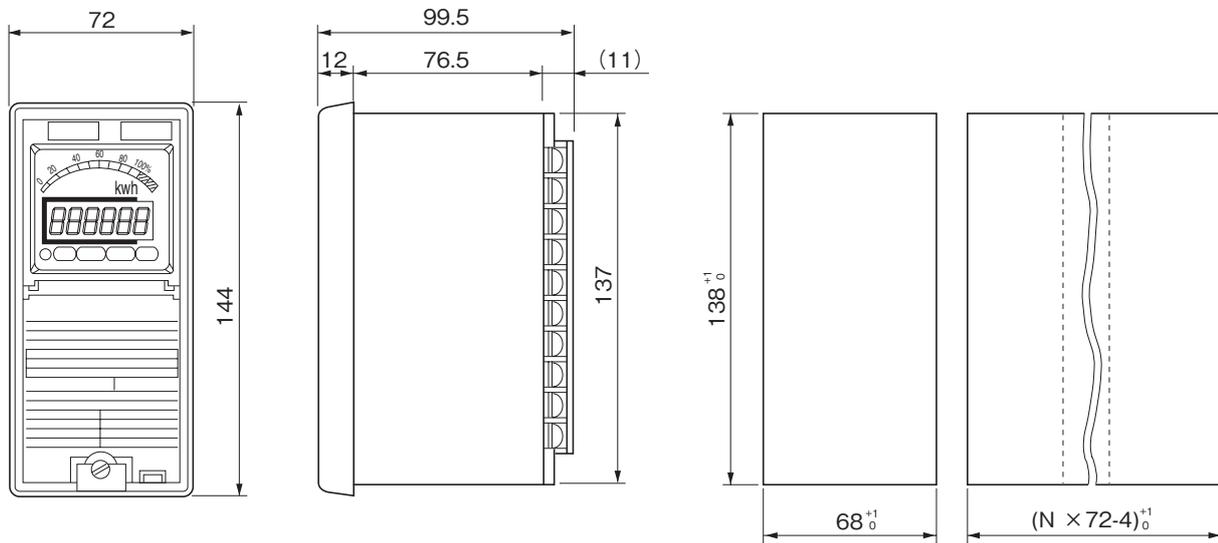
■本体



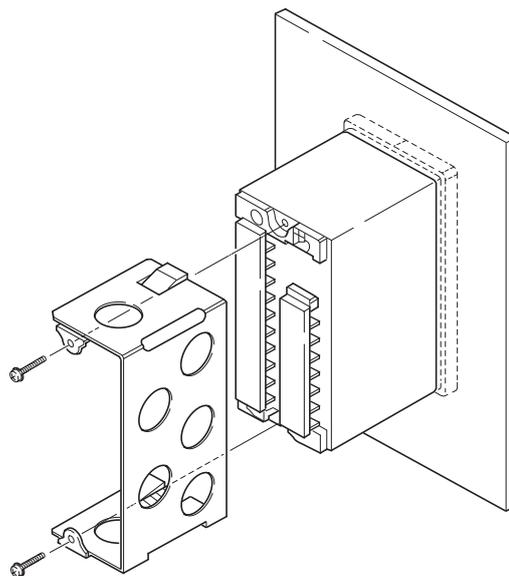
■表示部



### 外形寸法



### 取付方法



設定手順

**■ 設定装置**

**設定/記憶 ボタン**  
設定モードの起動、設定桁の移動、設定項目の変更、設定値の記憶をします。

①このボタン操作により設定モードの起動、設定桁の移動、設定項目の変更、設定値の記憶をします。

②【数字送り】ボタンを押した状態でこのボタンを押すと設定内容を確認します。

③設定モードでこのボタンを操作し、各設定項目の所定値に設定します。

④【数字送り】ボタンを押して数字桁にこのボタンが押し込まれている計量値及び設定値が初期化します。

⑤【数字送り】ボタンを15秒以上押し続けると計量値がクリアされます。

**設置内容**

1. 合成比 点灯 (合成変成比 × 10) の値を整数4桁で設定。

2. パルス1 点滅: 出力パルス1 (Ca, Ca間) のパルス定数選択。

3. パルス1 点滅: 出力パルス1 のパルス単位選択。(10<sup>0</sup>の時のみ)

4. パルス2 点滅: 出力パルス2 (S21, S22) のパルス巾選択。

5. パルス2 点滅: 出力パルス2 のパルス単位選択。

**数字送り ボタン**  
設定モード中、各設定項目の所定の値を選択します。注) 通電状態で15秒以上押し続けると計量値がクリア (00000.0) します。

**リセット ボタン**  
異常検出表示 (Err) が点灯した場合、このボタンを押して計器を再動作させます。不用意に操作しないでください。

3

\* 設定操作手順の詳細は、ご購入時付属の取扱説明書をご覧ください。

設定項目と順序	設定操作手順	初期値
初期状態	<p>(計量値を表示)</p>	—
1 合変比定数の設定 (所定の乗率に適合する合変比定数を設定)	<p>設定/記憶を押す</p> <p>注) 合変比定数には上限値があります。上限値を超えた設定は無効です。(点滅が最上位桁に戻ります) 設定値を見直してください。</p> <p>点滅中の数字を【数字送り】ボタンにて所定の値にします。(早送り機能はありません)</p> <p>設定/記憶 ボタンにて点滅桁箇所の桁移動を行います。</p> <p>操作順序 ① ② ③</p>	00 10
2 出力パルス1 (計器固有のパルス定数または10 <sup>0</sup> パルスの選択)	<p>注) 出力パルス1を使用しない場合は【設定/記憶】ボタンを1回押して、出力パルス2に進めてください。</p> <p>【数字送り】にて選択</p> <p>計器固有パルス定数を表示</p> <p>10<sup>0</sup>パルスを表示</p> <p>注(1) パルス幅を表示 2: 200ms±50ms 3: 30ms±10ms</p>	計器固有のパルス
10 <sup>0</sup> パルス単位の選択	<p>設定/記憶を押す</p> <p>【数字送り】にて選択</p> <p>パルス単位を示す 10: 乗率の10倍 1: 乗率の1倍 0.1: 乗率の0.1倍 0.01: 乗率の0.01倍</p>	2 10
3 出力パルス2 (パルス幅の選択)	<p>注) 出力パルス2を使用しない場合は【設定/記憶】ボタンを2回押して設定を確定してください。</p> <p>【数字送り】にて選択</p> <p>パルス幅200msを表示</p> <p>パルス幅1050msを表示</p>	0.2
10 <sup>0</sup> パルス単位の選択	<p>設定/記憶を押す</p> <p>【数字送り】にて選択</p> <p>注(1) パルス幅を表示 1: 1050ms±50ms 2: 200ms±50ms 3: 30ms±10ms</p> <p>パルス単位を示す 10: 乗率の10倍 1: 乗率の1倍 0.1: 乗率の0.1倍 0.01: 乗率の0.01倍</p>	2 10
4 設定の確定	<p>設定/記憶を押す</p> <p>設定内容が確定します。(計量値を表示)</p>	—
5 設定内容の確認	<p>① 設定/記憶 ボタンを押すことにより、設定内容をステップ毎に表示します。または</p> <p>② 【数字送り】ボタンを押しながら【設定/記憶】ボタンを押すと、表示部が2秒間全点灯した後、設定内容を順次自動的に表示します。</p>	—

注) パルス単位と合変比定数の組合せによってパルス幅が自動的に短くなる場合があります。